

10月
新講座

名画を読み解く

ルーヴル美術館と西洋美術の巨匠たち



アンゲラン・カルトン作「聖母戴冠」

- ◆講 師 国立ルーヴル学院卒 美術史解説家 矢澤佳子
- ◆開講日 第3水曜日 13:30～15:00
- ◆受講料 6ヵ月(5回)分 11,750円+税
* 2月休講

作品が語っているメッセージは何か？ 描かれた場面は？人物は？ディテールの意味は？ 世界的な有名作品、ルーヴル美術館の傑作を「国立ルーヴル学院」にアジアから異例の合格を果たした講師が解説します。

絵画鑑賞を楽しむための着目点、ベースとなる聖書や神話、文学の物語についてもお話します。今回はフランス絵画の巨匠たちに注目します。2月休講。

2019年10月～2020年3月 カリキュラム

- ◆第一回(10月16日)
アンゲラン・カルトン
('ヴァルヌーヴ・レ・ザヴィニョンのピエタ'、'聖母戴冠'他)
- ◆第二回(11月20日)
ニコラ・プッサン
～ルーヴル美術館の重要作品～
- ◆第三回(12月18日)
フランソワ・ブーシェ ～恋する神々・優美な女神たち～
- ◆第四回(1月15日)
ギュスターヴ・モロー
～モロー美術館の作品群～
- ◆第五回(3月18日)
ランブル兄弟「ペリー公のいと豪華なる時祷書」
～中世装飾写本の至宝～



ランブル兄弟「黄道十二宮
(ペリー公のいと豪華なる時祷書)」

詳細は下記フリーダイヤルまでお問い合わせください。

- ※受講料には維持管理費が含まれています。
- ※一部の講座の受講料には音楽著作権使用料が含まれています。
- ※内容・日程は変更になる場合がございます。ご了承ください。
- ※講座により募集締切日が異なりますので、お問い合わせください。
- ※お申込みの人数によっては、開講中止となる場合もございます。予めご了承ください。

中日文化センターへ
初めてご入会される方は、
別途登録料(500円+税)が必要です。



名古屋・栄 中日文化センター

〒460-0008 名古屋市中区栄4-16-36 久屋中日ビル7F

0120-53-8164

10:00～19:00(日曜日は17:00まで)